

～～第8791回～～

梶原山～一本松公園（八紘嶺～七面山を変更）

R1. 11.16

台風19号の被害で梅ヶ島温泉から安倍峠の林道が通行止めになり、当初の山行が中止になってしまった。地元の低山梶原山で山ごはんを楽しむ行事に日程とも変更した。梶原山は鎌倉時代の武将の梶原景時の終焉の地で、瀬名古墳郡もあり歴史的に由緒のある山だ。登山口のバス停はリンク西奈という公民館前で、ここから光鏡院というお寺の横を登っていく。しばらくミカン畑の横の農道を行くと畑総土地改良の記念碑があり、そこの茶畑の間から登山道になる。この辺りも放棄茶園が多い。茶の木は放置するとすぐにヒトの背丈より伸びてしまい、登山道は展望が利かなくなってしまう。景色が見えるように放棄茶園の海側の茶の木を切ってくれているボランティアさんがいて感謝の気持ちを伝えて山頂へと登る。すぐに梶原山山頂に到着。最高の秋晴れで、富士山から駿河湾、清水の街並みの絶景が広がる。時間が早いので、山ごはんはこの先とする。なだらかな尾根を絶景を楽しみながらのんびり歩いて、お昼前に帆掛山に到着。その昔駿河湾を航行する船が山頂の一本松を目印にしたという。今は一本松公園として整備されている。2等三角点「大内村」304.2mがある。富士山に見えるベンチで山ごはんの準備にかかる。今日のメニューは「常夜鍋」。日本酒のだしで、ほうれん草と豚肉をシャブシャブして食す。豆腐、揚げ、キノコなども追加して、うどんでも。満腹になったところで解散とする。下山は農道を下るのみ。景色を眺めたりない人や昼寝をしたい人は残り、日没まで延々と楽しんだとか。

参加者：11名（静岡東10、静岡西1）

天気：晴れ

地図：清水

コースタイム：リンク西奈 1000…登山口 1020…梶原山 1050-1100…一本松 1125

記録：静岡東支部 oh!



一本松公園